

1
1ヘリ団第1029号
22. 8. 24

社団法人
日本航空機操縦士協会 御中

陸上自衛隊
第1ヘリコプター団長



平成22年度自衛隊記念日記念行事観閲式観閲飛行に伴う協力依頼について
(依頼)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、平成22年度自衛隊記念日記念行事観閲式に伴う観閲飛行及びその事前訓練を別紙のとおり予定しております。

つきましては、飛行空域の錯綜が懸念されることから、事前訓練を含む観閲飛行の飛行要領をお知らせし、航空安全確保のため、努めて空域・時間帯を避けて飛行していただく等のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、一部の民間訓練試験空域（KK4-4・6・7・8）を使用するため、関係各団体等の訓練飛行等への影響も大きいことから、本行事に対する格別のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹言

添付書類：別紙

保存期間：1年未満（22.12.31まで保存）

分類番号：A-A0-A02

平成22年度自衛隊記念日記念行事観閲式観閲飛行実施要領

1 観閲式の概要

(1) 時期

ア 観閲式

平成22年10月24日(日)

イ 総合予行

平成22年10月17日(日)

(2) 観閲式場

陸上自衛隊朝霞訓練場(埼玉県新座市)

(3) 観閲官

内閣総理大臣(予定)

2 観閲飛行実施要領

(1) 日時

ア 観閲式

10月24日(日) 1030~1200

イ 総合予行

10月17日(日) 1030~1200(予備 1300~1630)

ウ 事前訓練(次の時間帯の内、1時間30分)

(ア) 10月13日(水) 0900~1200及び1300~1630

(イ) 10月14日(木) 0900~1200(予備 1300~1630)

(ウ) 10月15日(金) 1030~1200(予備 1300~1630)

(エ) 10月21日(木) 1030~1200(予備 1300~1630)

(オ) 10月22日(金) 訓練予備日

(2) 編成

付紙第1「編隊構成」

(3) 飛行経路

付紙第2「待機空域・式場進入経路」

付紙第3「離脱経路」

3 航空交通情報の提供

(1) 設置場所：陸上自衛隊朝霞駐屯地(埼玉県新座市)

(2) 無線呼出符号：アサカ・アドバイザー

(3) 周波数：120.3

(4) 提供範囲：陸上自衛隊朝霞訓練場周辺空域

(5) 運用時間：観閲式、総合予行及び事前訓練の各日とも0615~飛行終了まで

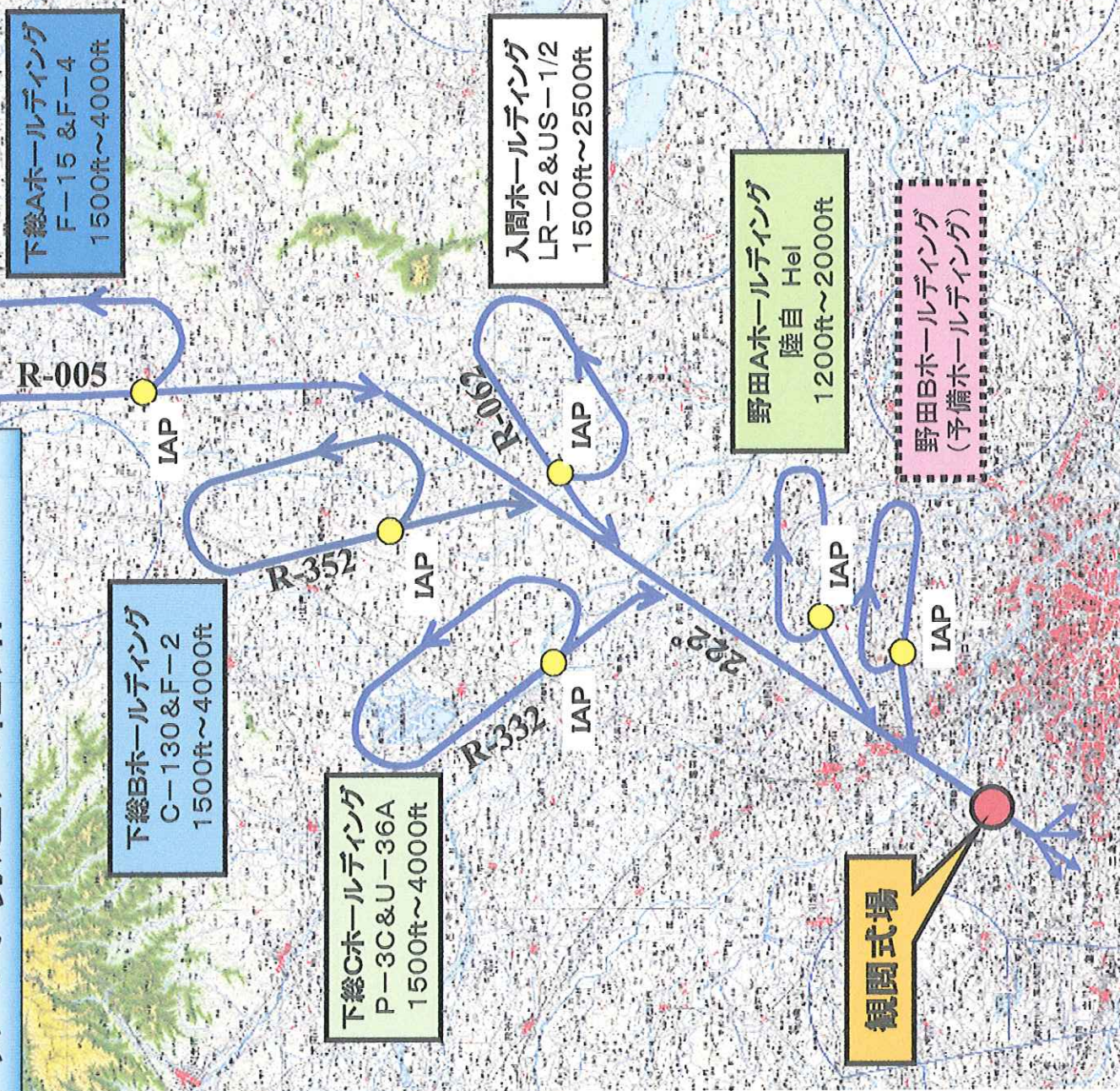
4 問い合わせ先

陸上自衛隊 第1ヘリコプター団 第3科

0438-23-3411 内線215

待機空域・式場進入経路

下総Aホールディング L/T Bank 30° 7.5NM leg 300kt FIX(IAP) SHT R-005 38DME
下総Bホールディング L/T Bank 30° 7.5NM leg C-130 210kt F-2 300kt FIX(IAP) SHT R-352 28DME
下総Cホールディング L/T Bank 15° 7NM leg 210KT FIX(IAP) SHT R-332 24DME
入間ホールディング L/T Bank 15° 6NM leg 180kt FIX(IAP) YLT R-062 29DME
野田Aホールディング R/T Bank 7° 6NM leg 90kt FIX(IAP) 元荒川橋
野田Bホールディング (予備ホールディング) R/T Bank 7° 6NM leg 90kt FIX(IAP) 川口JCT



下総Aホールディング
F-15 & F-4
1500ft~4000ft

下総Bホールディング
C-130 & F-2
1500ft~4000ft

下総Cホールディング
P-3C & U-36A
1500ft~4000ft

入間ホールディング
LR-2 & US-1/2
1500ft~2500ft

野田Aホールディング
陸自 Hel
1200ft~2000ft

野田Bホールディング
(予備ホールディング)

観閲式場

離脱経路

観閲式場

サウスポイント(1NM 今朝霞)

練馬ポイント
(練馬駐屯地)

回転翼 × 36

LR-2 × 3
US-1/2 × 1 ~ 3
U-36 × 1 ~ 3

西荻窪ポイント
(JR中央線西荻窪駅)

C-130 × 1 ~ 3
F-15 × 3

P-3C × 3
F-2 × 3
F-4 × 3

小金井ポイント
(小金井公園)

BSポイント

